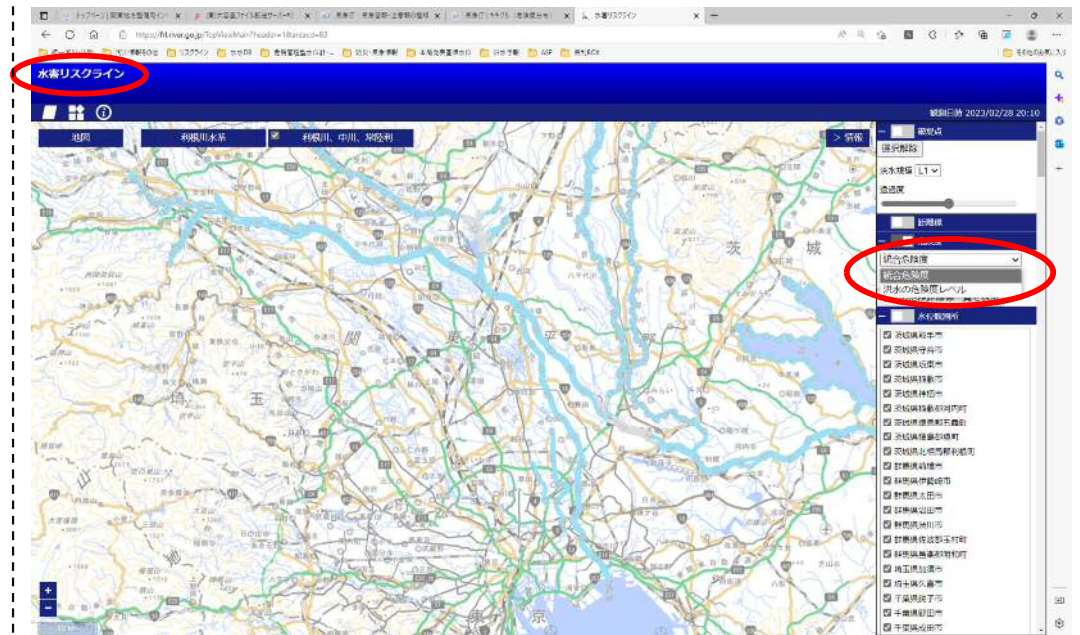
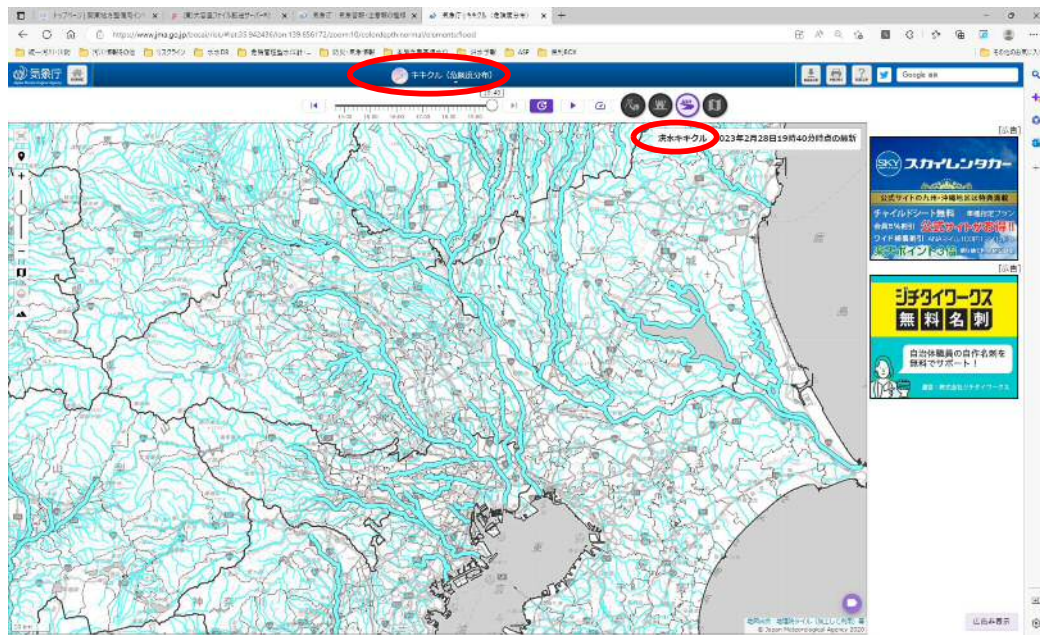


# 洪水キキクルと水害リスクラインについて

関東地方整備局  
河川部水災害予報センター



### 【情報の範囲】

国管理河川の情報に加え、  
県管理河川の情報を見る事が出来る。

### 【情報の種類】

国管理河川以外は、流域雨量指数をもとにした危険度分布 (3時間先までの予測値の最大を表示)  
国管理河川は、実況水位と予測水位の を統合した危険度 (右の★と同じ)

### 【危険度の指標】

流域雨量指数

※“気象庁発表の” 洪水注意報、洪水警報 の発表の基礎情報。

### 【情報の範囲】

国管理河川のみ。

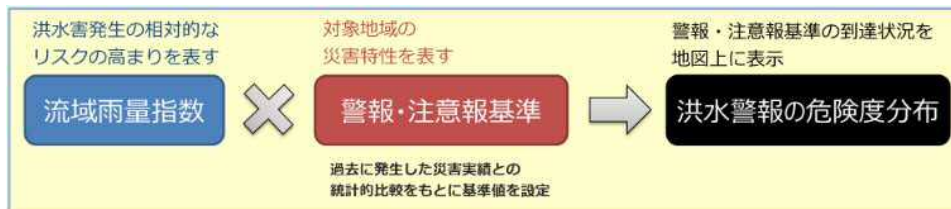
### 【情報の種類】

- ・統合危険度： 実況水位と予測水位の を統合した危険度 ★
- ・洪水の危険度レベル： 6時間先までの時間ごとに予測される危険度

### 【危険度の指標】

河川水位と堤防の高さの関係

※“気象庁と国土交通省が共同で発表する” 洪水予報 の発表の基礎情報



# 水害リスクラインが表示する情報について

「洪水の危険度」表示と 「統合危険度」表示との2通りがあります。

●「洪水の危険度」表示は、現時点から6時間先までの各時間毎の予測水位に応じて計算水位と堤防高等を比較した越水・溢水の危険度を表示。6時間後までの各時間を選択することにより、選択した時間の予測水位に応じた危険度が把握できます。

ただし、レベル5（黒）については、実況水位での判断で表示されます。

●「統合危険度」表示は、予測水位を用いた急激な水位上昇を加味した洪水予報の発表ルールと同じであり、現況水位（例：レベル2、1）が低くても、6時間先までの予測水位も含めて堤防高等と比較した越水・溢水の危険度によりレベル3、レベル4の危険度を自動的に表示するようになっています。

ただし、レベル5（黒）については、実況水位での判断で表示されます。

各時間の状況を見ず、一目で洪水予報の危険度にあった情報が入手できます。

具体的にどのように統合して表示しているか

統合表示 危険度・色	統合表示の判定条件				
	実況による条件			予測による条件	
警戒レベル5相当	実況 = 警戒レベル5相当	LV5			
警戒レベル4相当	実況 = 警戒レベル4相当	LV4			
	実況 < 警戒レベル4相当	LV1, 2, 3	かつ	予測（3時間先までの最大値） = 警戒レベル5相当	LV5
警戒レベル3相当	実況 = 警戒レベル3相当	LV3	かつ	警戒レベル4相当の「予測による条件」を満たさない	LV3
	実況 < 警戒レベル3相当	LV1, 2	かつ	予測（3時間先までの最大値） = 警戒レベル4相当	LV4
	実況 < 警戒レベル3相当	LV1, 2	かつ	予測（4～6時間先の最大値） ≧ 警戒レベル4相当	LV4, 5
警戒レベル2相当	実況 = 警戒レベル2相当	LV2	かつ	警戒レベル3相当以上の「予測による条件」を満たさない	LV2

※実況と予測を統合した結果の表示として、実況を下回る表示を行うことはありません。

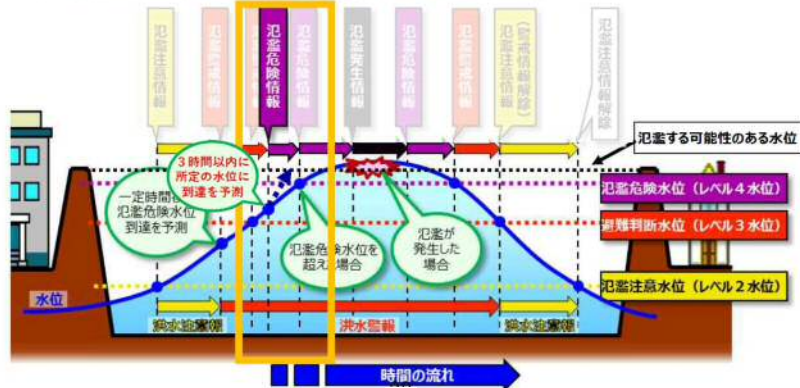


## 指定河川洪水予報の運用上の効果

### 改善後

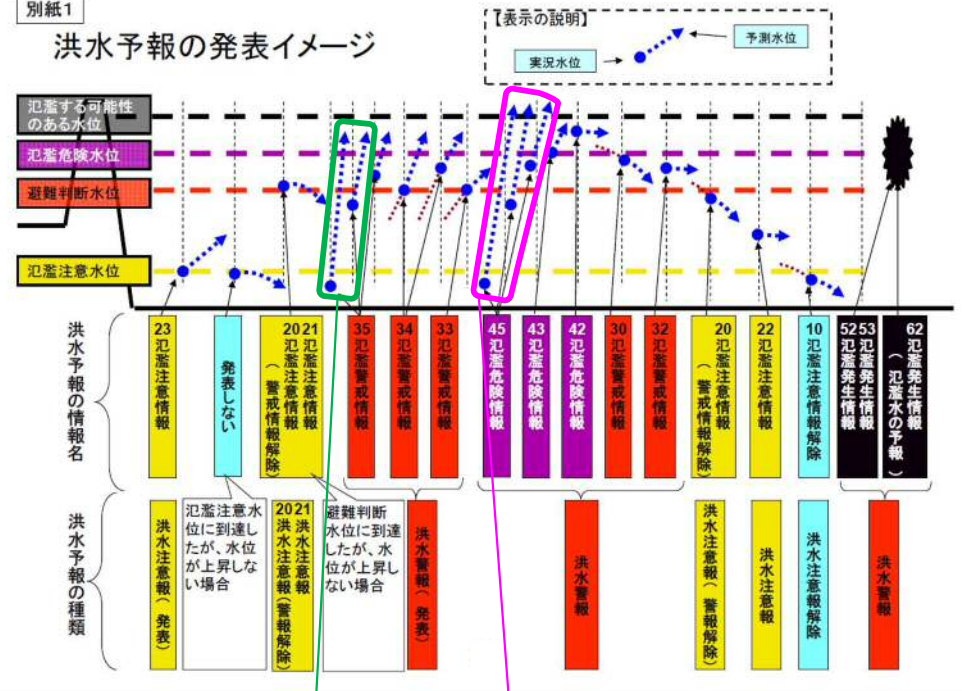
従来の運用に加えて

3時間先までの予測水位が、氾濫する可能性のある水位に到達した場合に、氾濫危険情報(警戒レベル4相当;避難指示の目安)を発表  
これにより、氾濫危険水位の設定時に考慮した条件を上回る急激な水位上昇に対応し、これまでの運用より早い段階から警戒を呼びかけることが可能になる。



別紙1

## 洪水予報の発表イメージ



R4から新たに発表基準に追加

R3以前より実施していた